

## 第5学年 図画工作科学習指導略案

- 1 ね ら い ・ 「作品の造形的な良さや美しさ、表し方」の工夫を味わったり、考えたりすることができる。  
 ・ 自他の作品の良さを認め合うことができる。
- 2 人権教育の内容 自尊感情の形成 1-(2)-ア
- 3 展 開

学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点
1 タブレットのビデオエディターを使い、コマ撮りで作ったアニメーションの作品を見合う。	○ 今日はタブレットで作ったコマ撮りアニメーションを見合いました。	○ 誰もがかけがえのない1人だということを確認する。
友だちの作品の良さを味わおう		
2 友だちの作品の良さを見つけ、伝え合う。	○ グループで友だちの作品の動きや構成の良さを発表しましょう。 ・動きがなめらか ・ストーリーがおもしろい ・音と映像が合っている ○ 友だちの作品の中から推薦したい作品を教えてください。	○ 作品に対する否定的な感想は言わせない。
3 友だちから推薦された作品を全体で鑑賞し、作品の良さを感じ取る。	○ 推薦された友だちの作品の良さを発表しましょう。 ・スムーズに動いている ・ストーリーがとても考えられている ・アニメみたい	○ 作品に対する否定的な感想は言わせない。
4 作品の造形的な良さやおもしろさ、工夫を発表し合う。	○ まず、作品の良さを付箋に書きましょう。次に、書いた付箋は作品カードに貼りに行きます。貼る際にその内容を相手に伝えてください。	○ 付箋に書かせ、作品カードに貼らせる。貼る際、その内容を相手に伝えさせる。
5 ふり返りをする。	○ この活動全体をふり返って、がんばったことやこれからがんばりたいことを確かめましょう。 ・どうしたらうまくできるかを友だちから学ぶことができた。 ・撮影を工夫することができた ・簡単にアニメーションができた	○ がんばったことや鑑賞から気づいたことをふり返りシートに書かせることで自尊感情を意識化させ、「人権」の意識を高めさせる。